

「校内研修」の進め方

プログラミング教育は、平成29年に告示された小学校学習指導要領に盛り込まれ、令和2年度から小学校においても全面実施されます。

そこで、広島市教育センターでは、各学校におけるプログラミング教育の円滑な実施と充実を目的として、昨年度に引き続き「プログラミング通信」を発行します。

さて、令和2年度の実施に向けて、校内研修を計画している学校も多いのではないのでしょうか。そこで今回は、小学校プログラミング教育のねらい、演習方法等、校内研修でぜひ取り上げてほしい内容を紹介するとともに、校内研修を行う際に、そのまま活用できるスライドも併せてお届けします。

研修内容（概要）

プログラミング教育導入の背景

なぜプログラミング教育が導入されたの？



関連スライド番号：4

社会的変化が予測を超えて進展
人類史上5番目の新しい社会
→ Society5.0の到来

関連スライド番号：5

予測できない変化を前向きに捉え、よりよい社会の創り手となる力を育む学校教育の実現を目指す

小学校プログラミング教育のねらい

関連スライド番号：13

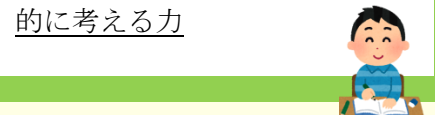
プログラミングで動いているコンピュータの仕組みを知る
→ より主体的な活用につながる

関連スライド番号：14

3つのねらい
1「プログラミング的思考」を育む
2プログラムの働きやよさに気付く等
3各教科等での学びをより確実なものとする

関連スライド番号：15

プログラミング的思考とは・・・
必要な動きを記号にした命令を組み合わせ、改善する等の論理的に考える力



小学校プログラミング教育で育む資質・能力

関連スライド番号：18

【知識及び技能】
身近にコンピュータが活用されていることや、問題の解決には必要な手順があることに気付くこと

関連スライド番号：19

【思考力・判断力・表現力等】
発達の段階に即して、「プログラミング的思考」を育むこと



関連スライド番号：20

【学びに向かう力、人間性等】
発達の段階に即して、コンピュータの働きを、よりよい人生や社会に生かそうとする態度を涵養すること

参考：PCを活用した演習

関連スライド番号：25, 26

H30, 31年度にかけて、全ての市立小学校に、プログラミングが体験できるアプリケーションを内蔵したPCが導入される予定

関連スライド番号：25, 26

【プログラミング教材】
1年 音楽科：リズムで遊ぼう
5年 算数科：正多角形の作図 他
【指導用資料】
学習指導案、ワークシート 等

まずは教員がプログラミングを体験してみましょう！



今回紹介した内容は、概ね1時間程度の校内研修を想定していますが、理論と演習の2回に分けて研修を行うなど、弾力的な活用も可能です。ぜひ活用して下さい。

詳しい資料(スライド)はこちら <http://www.center.edu.city.hiroshima.jp/programming/press/H31/pro5.pptx>